



の バリアフリー児童図書展 in 女子美

-IBBY選定バリアフリー児童図書 2017-

美大生としてバリアフリーを伝えたい

2018/6/15(金)~6/27(水)

世界のバリアフリー児童図書展—IBBY 選定バリアフリー児童図書 2017—

休廊 6/17(日)・6/24(日)

10:00-17:00 入館無料

女子美ガレリアニケ

女子美術大学杉並キャンパス1号館1階

併催 女子美術大学学生作品

「見えない子どもたちがはじめて出会う絵本展」



女子美ガレリアニケ



点字付きさわる絵本

『シラユキさんとあみあみモンスター』

原題：Sneeuwitje breidt een monster

文・絵：Haeringen, Annemarie van

出版社：Stichting PrentenboekenPlus

出版年：2016年



国際児童図書評議会 (IBBY) 障害児図書資料センターは、隔年で障害のある子どもたちのための本をコレクションし、その中より優れた書籍約 50 タイトルを選定して世界へ発信しています。またその選書を日本で紹介する展覧会が 2003 年より日本国際児童図書評議会 (JBBY) 主催で『世界のバリアフリー絵本展』(※) としてはじまりました。その国内巡回展をぜひ女子美術大学でも開催したいと考え、授業プロジェクトとして学生たちが取り組みました。 ※2018 年 4 月より世界のバリアフリー児童図書展と改称

今回展示される図書は紙の絵本だけでなく布の絵本など多種の素材によるものが多く、さわって楽しめる展示となっております。また、世界中から厳選された図書が集まっていますので、普段見る機会の少ない国の本にもふれることができます。障害の有無、年齢、性別などにかかわらず、誰でも気軽に本を手にとって楽しんでいただけるような温かみのある展示空間にいたしました。座ってゆっくり読むスペースも設けています。

展示空間のテーマは「熱帯雨林」と設定し、多様性を表現する計画を立てました。熱帯雨林には様々な種類の動植物が生息して、多様な世界を繰り広げています。私たちも違いを気にせず自由に暮らしていければより良い環境を作れるのではないかという思いも込めています。

カテゴリーについて

この三つのカテゴリーで図書が展示されています

配慮

スペシャルアプローチ

特別な配慮を必要とする子どもたちのために制作された図書

For

共に

ユニバーサルアクセス

障害があってもなくても、すべての子どもたちが楽しむことができる一般児童図書

With

理解

ポートレイト

障害について描かれている本

About

ブックトーク

椋上 久子 氏

(JBBY 世界のバリアフリー児童図書展実行委員長)

日程：6/16(土)、6/23(土)

時間：10:00～(約 30 分)

10:50 (予定)～質問タイム

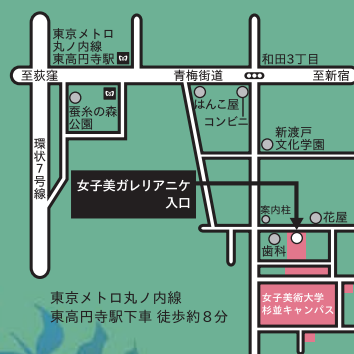
ギャラリートーク

女子美術大学在学中四年生 (絵本制作者)

『目の見えない子どもたちがはじめて出会う絵本』

日程：6/16(土)

時間：10:30～



Joshi Galleria
nike



女子美術大学
女子美術大学短期大学部

会場：女子美ガレリアニケ

〒166-8538 東京都杉並区和田 1-49-8

女子美術大学杉並キャンパス 1号館 1階

[お問い合わせ] ヒーリング表現領域研究室

tel.03-5340-4637 (横山)

Email : bf-ehon@joshi-healing.net

● イベント等の最新情報を Facebook でご覧ください
<https://www.facebook.com/joshi.BFehon/>

主催：女子美術大学ヒーリング表現領域研究室 URL : <http://joshi-healing.net/>

共催：一般社団法人日本国際児童図書評議会 (JBBY) 後援：杉並区